

Letters

レターズ / 会員の皆さんから寄せられたお便りをご紹介します。

大阪府

S・Sさん（母）

長い間お世話になりありがとうございます。昨年第一志望の大学に入学した息子は、毎日元気に大学に通っています。息子が父を、私が夫を亡くしたのは11年前の事です。結婚を機に仕事を辞めて専業主婦をしていた私がまだ小学2年生だった息子を一人前の大人に育てられるのが不安で仕方ありませんでした。

仕事を始め、家事をし、息子のしつけをし、目まぐるしい毎日が一生続くような気がしていました。息子が中学に入った頃から生活に余裕もでき、少しずつ自分のための時間を作れるようになり、結婚前からの趣味だった手芸を再開しました。趣味は心に潤いを持たせてくれました。

息子の高校進学、大学進学などの節目にはいろいろと考えなくてはいけないことが山積みでしたが、こんなとき夫だったらなんと言うだろう？と、夫と二人で息子を見守るような視点を持つようと思いました。

息子は家族思いの優しい子に育ってくれ、体も健康で、本当によかったと思っています。これまで長い間支えていただき、心からお礼を申し上げます。ありがとうございました。

東京都

T・Mさん（母）

いつもありがとうございます。長女は今年の4月から中学校に入学し、勉強、部活、学校行事と毎日忙しそうに過ごしています。身長もここ数年で一気に伸びて160センチとなり、私を追い越してしまいました。

小学5年生で父親を亡くし、普通の子は体験しなくてもいい寂しさや悲しさを味わってしまった娘ですが、明るく素直な子に育ってくれました。これ以上つらい思いはしないよう、私も健康に気を付けて娘の成長を見守っていきたいと思います。これからもよろしく願っています。

静岡県

T・Yさん（母）

19年間、大変お世話になり給付金までいただき本当にありがとうございました。もう、スマイルズが届かなくなるのかと思うととても寂しく感じられます。同じ境遇の方々の声を聞き、大変なのは自分だけではないという大きな励みになりました。

主人は息子が生まれる2日前に交通事故で亡くなりました。その時は正直、子供が生まれる喜びより、ショックと不安と寂しさでいっぱいでした。毎日病室で泣き、泣いても泣いても涙は枯れることなく、産まれてきた子供に申し訳なく感じていました。でも今は生まれてきてくれてありがとうと思えます。

まだまだこれから先、色々な事があると思いますが、こうしてたくさんの方が支えてくれ一人ではないと気付かせていただいたことに感謝いたします。

今後のご発展をお祈り申し上げます。



新潟県

S・Kさん（母）

9年間お世話になった基金が完了となりました。息子は地元で就職し、会社員として毎日頑張っている。主人を亡くした当時を思い出すと、まだ小さい子供を抱え無我夢中で過ごしてきたなあと思います。

仕事で遅くなる時は私の両親や主人の両親に頼り、お金の面は交通遺児等育成基金を利用させてもらい、周りの人の親切な気持ちのおかげで私たち親子はやってこられたのだと実感します。小さかった息子ももう何年も前に私の身長を追い越し、私を支えてくれています。長い間お世話になりました。心からお礼を申し上げます。

東京都

M・Yさん（加入者）

今まで大変お世話になり本当にありがとうございました。おかげさまで今は大学受験の勉強に専念することができ、本当に感謝しています。将来の夢はまだわかりませんが、私もそうしてもらったように、困っている人や悲しんでいる人を助けられるような、その人の力になれるような人になりたいと強く思うようになりました。

これから1年間勉強をして、大学生になったら、美術や文学を学びたいと思っています。学んだことを活かして誰かの力になれることが今の目標です。その目標のために頑張ります！本当にありがとうございました。

福島県

T・Kさん（母）

スマイルズ夏号が届いたその日、上の高校一年生になった娘とケンカをした時でした。主人が生きていた時はいつも主人が「ガツン」と言う私に文句を言っていた娘も何も言えなくなるくらい威厳があったのですが、亡くなった今は親子というよりは友達と言うような感じになってきて言うことをあまり聞き入れてくれなくなりました。私は言葉で分かり合えるように努力するのですが、思春期のせいもあるのか反発してくる感じがあります。今は締める人がいないのがとても心細く、子育てに不安を感じてしまいます。子育てを一生懸命頑張りすぎているのかもしれませんが。曲がった道に逸れない様にと、親として厳しく接しすぎているのでしょうか。今、すごく考えています。

広島県

T・Mさん（加入者）

この度は、交通遺児等育成基金様のお力添えにより、無事満19歳の誕生日を迎えることができましたこと、誠にお礼申し上げます。

交通遺児となって、早17年となりましたが、いつもご尽力いただきありがとうございました。皆様のご協力がなければ、私は第一志望の大学に進学することができなかつたと思います。基金に加入できて本当によかったです。これからもどうぞよろしくお願いいたします。

富山県

Y・Cさん（母）

おかげさまで3人の子供たちが高校を卒業し、それぞれが新しいステップに進んでおります。主人が事故で亡くなった時は長女が5歳、次女が2歳、長男が1歳でした。不安だらけの毎日でしたが、日々の生活、仕事と忙しく過ごしているうちに18年が過ぎました。

長女は大学を卒業し東京にて社会人生活を過ごしています。次女は大学で社会福祉士を目指し勉強しています。長男は教師になることを夢見て大学生となりました。

本当に長い間、お世話になりありがとうございました。これまで大きな病気や怪我も無く、元気で素直な子供たちに育ってくれたと思います。周りの方々への感謝の気持ちを忘れずに、家族仲良く過ごしていきたいと思っています。本当にありがとうございました。

奈良県

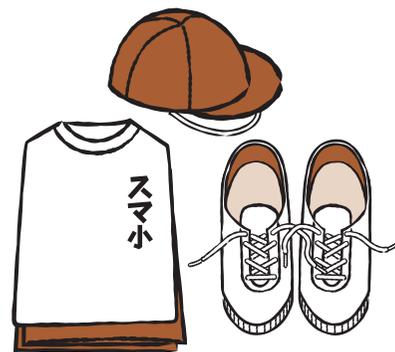
O・Yさん（母）

いつもお世話になります。私は当時住んでいた市役所を通じて、この基金のことを知りました。市役所からいただいたチラシでしたが、当初は何かだまされているのではないかと不安になったこともありました。

しかし、今はスマイルズに掲載される基金ニュース欄、事業報告や収支決算、統計は整理されたものであり、加入者である私たちにきちんと開示してくださる誠実さを信頼しています。

その中で加入者状況に目が留まります。都道府県別で0人があれば60人超えもある。人口差で考えても、この比率は差があるなど感じます。加入者が少ない地域で、もっと周知することができたなら、1人でも多くの交通遺児が安心して生活できるのと思っています。

これからもよろしくお願いいたします。



埼玉県

S・Yさん（母）

長い間子供たちの支援をありがとうございました。もう基金を終了した長男、長女につぎ次男も終了となりました。

長男は3年前に就職し、現在は北海道で仕事をしています。長女はまだ大学4年生ですが、先日就職活動を終え、残り少ない学生生活を楽しんでいます。次男は昨年大学に入学し、授業とアルバイトで忙しそうに飛び回っています。先日、勉強が忙しいならアルバイトを控えてはどうかと話をしたら、両方頑張るから平気だと、頼もしい事を言っていました。

女手一つで3人の子供を育てるのは、楽だったとは言えませんが、貴団体をはじめ、支援者の方々や身近にいるの方々のおかげだと本当に感謝しております。交通事故に遭い私達家族と同じ悲しみを受けている方にも、いつか平穏な日々が訪れるようお祈りいたします。今までありがとうございました。

愛知県

A・Yさん（母）

この度は娘の基金終了に際し、お祝いを頂き誠にありがとうございました。夫の事故から13年も経っていたのだな、と感慨に浸っておりました。事故が起きた時、娘はまだ保育園生で、夫も私も娘が小学校に上がりランドセルを背負って学校に通う姿を見ることをとても楽しみにしていた時でした。事故の知らせを聞いて娘と義理の両親と病院に駆けつけ、すでに亡くなっている夫と対面したときの気持ちは何年たっても忘れられません。数か月後の娘の入学式ではなせ夫が娘のランドセル姿を見ずに死んでしまったの…と、おめでたい席にもかかわらず泣いておりました。

娘は思春期に反抗期はあったものの、明るく優しい子に育ってくれました。いまは栄養士を目指し専門学校に通っています。以前、娘に「お父さんがいてくれたらよかったね」という話をした時、「でもお母さんと二人で暮らすのも楽しいじゃん」と言ってくれました。

交通事故で突然家族を亡くし、つらい思いをする人たちがこれ以上増えなければいいと、毎日思っています。これからも娘と元気に生きていきます。長い間お世話になりありがとうございました。

埼玉県

M・Yさん（母）

いつもありがとうございます。橋本給付金と図書カード、大切にに使わせていただきます。娘は高校生活を楽しんでいるようです。

最近はお食事に飽きたのか、自分でお弁当を作って学校に持って行っています。「お弁当に入れたいから多めに唐揚げを作ってね」「電子レンジで簡単にできる料理を教えて」など、親子の会話も増え嬉しい限りです。私はスマイルズのお弁当のページを見せて、「明日はこれを作ってみたらどう？」なんてやりとりをしています。

笑顔で日々を過ごせることがなによりの幸せだと思います。これからもよろしく願いいたします。

和歌山県

N・Yさん（母）

この度は育成基金満了にあたり、お祝いをいただきましてありがとうございました。長きにわたりお世話になり心より感謝申し上げます。

事故当時、5歳だった長男も早いもので今は専門学校に通い夢に向かって頑張っています。とてもやんちゃな子でしたが、心優しく頼りになる子に育ってくれました。何事にも一生懸命で積極的な性格は父親譲りです。子供の成長を楽しみにしていた主人のためにも立派な大人に育ってくれるよう一緒に頑張りたいと思います。高校生の長女と次男がもう少しお世話になりますが、どうぞよろしくお願いいたします。

新潟県

Y・Aさん（母）

この度は娘の高校入学にあたり、橋本給付金、図書カードをいただきありがとうございました。無事、希望の高校に入学することができ、楽しい高校生活を過ごしております。

5歳の時から父親の事を知らずに育った子ですが、「毎日楽しい！」「私は幸せ！」と、話した時には今まで頑張ってきて良かったと、改めて感じる事ができました。これも基金のおかげだと感謝しております。本当にありがとうございました。